

サービス産業動向調査 ニュース No.44 令和2年6月発行



総務省統計局

〒162-8668

東京都新宿区若松町19番1号

2020年1～3月期平均の結果（速報）

- ◆ 2020年1～3月期の月間売上高（四半期平均）（注1）及び前年同期比
：2020年1～3月期の月間売上高は、31.9兆円。前年同期比3.1%の減少。
前年同期比で最も増減が大きかった産業は「生活関連サービス業，娯楽業」となっています。

四半期平均月間売上高—産業大分類別（2020年1～3月期）

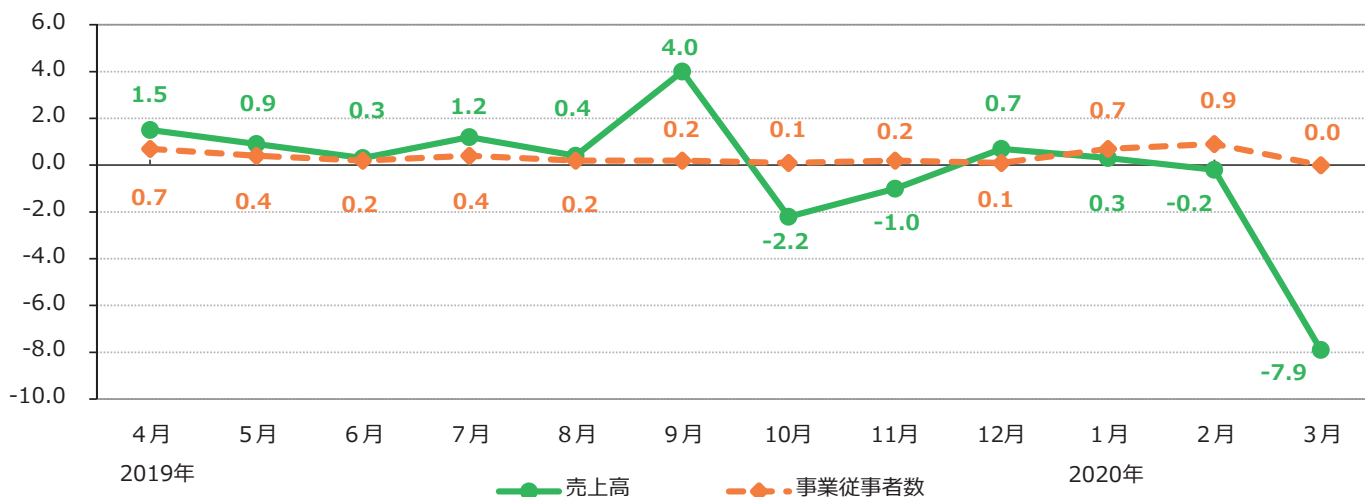
産業大分類 項目	サービス産業計	情報通信業	運輸業、郵便業	不動産業、物品賃貸業	学術研究、専門・技術サービス業	宿泊業、飲食サービス業	生活関連サービス業、娯楽業（注2）	教育、学習支援業	医療、福祉	サービス業（他に分類されないもの）（注3）
月間売上高（百万円）	31,858,263	5,442,135	5,273,875	4,372,092	3,100,415	2,051,946	3,206,869	308,236	4,632,329	3,470,366
対前年同期比（%）	-3.1	0.3	-7.8	2.8	0.5	-11.4	-11.9	-4.9	-0.7	1.4

対前年同期比（%）
 ... 5%以上
 ... 3%以上5%未満
 ... 0%以上3%未満
 ... -3%以上0%未満
 ... -5%以上-3%未満
 ... -5%未満

月間売上高及び事業従事者数の推移（過去1年間）

- ◆ 月間売上高（注1）：2020年3月の月間売上高は、35.2兆円。前年同月比7.9%の減少。
- ◆ 事業従事者数（注4）：2020年3月の事業従事者数は、3015万人。前年同月と同水準。

月間売上高及び事業従事者数の推移（前年同月比）



※ 2019年の前年同月比は、標本交替により生じた変動を調整した前年同月の値を用いて計算

- （注1） 事業活動別の集計であり、「産業」は事業活動ごとに分類
- （注2） 「生活関連サービス業，娯楽業」とは、洗濯・理容・美容・浴場業、旅行業、冠婚葬祭業、娯楽業（映画館、ゴルフ場、テーマパーク、パチンコホール等）などをいいます。
- （注3） 「サービス業（他に分類されないもの）」とは、廃棄物処理業、自動車整備業、労働者派遣業などをいいます。
- （注4） 事業所・企業等を単位とした集計であり、「産業」は主要な事業活動により分類

サービス産業動向調査に関する最新の結果などをお届けしています。

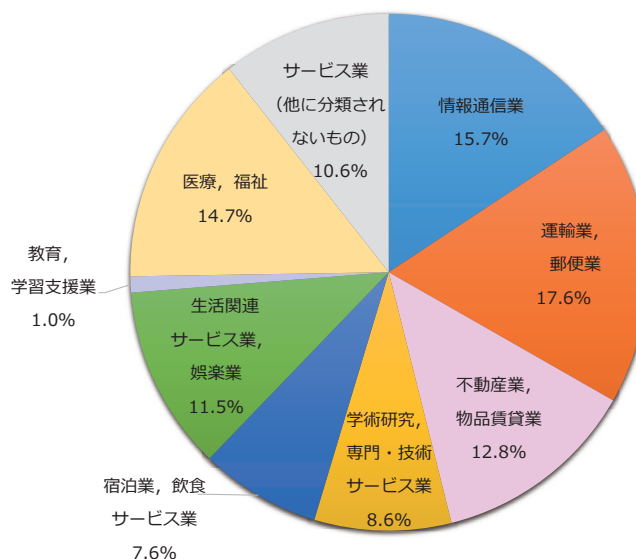
2019 年 平均売上高の構成比

産業大分類別の 1 か月当たりの平均売上高構成比をみると、2019 年は「運輸業，郵便業」が 17.6% と最も高くなっています。

続いて、「情報通信業」の 15.7%、「医療，福祉」の 14.7% となっています。

「運輸業，郵便業」には「鉄道業」の他、「道路旅客運送業」、「道路貨物運送業」、「水運業」、「倉庫業」、「運輸に附帯するサービス業」、「航空運輸業，郵便業（信書便事業を含む）」が含まれています。

産業大分類別 1 か月当たり平均売上高の構成比（2019年）



結果公表のお知らせ（今後の公表予定）

公表予定日	速報	確報
2020年 6月30日（火）	2020年 4月分	2020年 1月分
2020年 7月31日（金）	2020年 5月分	2020年 2月分
2020年 8月31日（月）	2020年 6月分 2020年 4～6月期分	2020年 3月分 2020年 1～3月期分

◆ サービス産業動向調査の公表結果については、以下の URL からご覧いただけます。

<https://www.stat.go.jp/data/mssi/index.html>

サービス産業動向調査実施事務局からのお知らせ

サービス産業動向調査の調査票の記入のしかたについてのお問い合わせ、インターネットによる回答についてご不明な点、また、調査票、調査票提出用封筒が見当たらない場合などは、下記のサービス産業動向調査実施事務局までご連絡ください。

【お問い合わせ窓口】 サービス産業動向調査実施事務局

【フリーダイヤル】 0120-250-069

【直通電話】 03-3590-0506

【受付時間】 平日（土・日・祝日・年末年始を除く）9：00～18：00